



令和4年度

# 『すくすくウオッチ』を行います

大阪府教育委員会

## 児童のみなさんへ

- 『すくすくウオッチ』とは、一人ひとりが持っている良いところや、がんばるところをあなた自身やお家の方、先生に知ってもらい、あなたを応援する取り組みです。
- そのため、いろいろな問題やアンケートに挑戦してもらいます。あなたの考えやアイデアをどんどん書いてください。
- 一人ひとりに結果を届けますので、その後の道しるべにしてください。

## 実施内容

- 問題とアンケートの実施期間 令和4年4月18日(月)～4月26日(火)まで  
※学校が実施する日を決めます。
- 問題とアンケートの内容
  - ◇わくわく問題(教科横断型問題)【5・6年生】(時間は40分～50分)
    - ・文章や絵、図、表、グラフ、ホームページなどを読んで、自分の考えを書くなどの問題です。
    - ・答えは記号を選んだり、文章を書いたり、図や絵をかいたりします。答えが1つでないものもあります。
  - ◇教科の問題(国語・算数・理科)【5年生】(時間はそれぞれ20分～23分)
    - ・4年生までにそれぞれの教科で学習した内容の問題です。
    - ※6年生は全国学力・学習状況調査に挑戦します。
  - ◇児童アンケート【5・6年生】(時間は20分程度)
    - ・あなた自身のことや、学校やふだんの生活のことなどについて質問します。
    - ・正解もまちがいもありませんので、自分の考えを教えてください。
- ウオッチ・アンド・ドウ
  - ・問題とアンケートの結果は、「ウオッチシート」にして一人ひとりにわたします。
  - ・あなたの良いところやできているところ、また、これからがんばっていくためのアドバイスが書かれているので、よく見て(ウオッチ)、目標に向かって取り組んでいきましょう(ドウ)。

## 保護者のみなさまへ

『すくすくウオッチ』は、子どもたちに、各教科の学力に加え、ことばの力や文章や情報を読み取り考える力、様々な情報を活用する力、そして、「見えない学力」と言われるねばり強さや好奇心などを育む、大阪府としての取り組みです。お子さんが「ウオッチシート」を持ち帰りましたら、ぜひ、お子さんの良いところをほめてください。そして、できればアドバイスを見て、その後の目標を一緒に考えてみてください。

## 「ウォッチシート」について

一人ひとりに届ける「ウォッチシート」の内容を紹介します。

### ① アンケートから

アンケートの回答から、教科などのテストでは見えないあなたのよさを書いています。

### ② 教科の問題・わくわく問題の結果の表し方

教科やわくわく問題の結果は点数ではなく、それぞれ★の数で表します。

- ★★★ 正解
- ★★ もう少し
- ★ 見直してみよう

また、解答の内容からあなたに向けた学習のアドバイスを書いています。

### ③ 解答用紙の返却

あなたが書いた解答用紙の画像をはりつけて返却します。あなたがどんな答えを書いたのか確認できます。

### ④ わくわく問題の結果

わくわく問題(教科横断型問題)の結果からわかるすべての教科や活動などで必要な力の様子を示しています。自分の強みや弱みを見つけて、これからの学習につなげてください。

6年生は、5年生の時の様子もあわせてみる事ができます。

## 「ウォッチシート」イメージ

### 児童アンケートから

教科などのテストでは見えないあなたのよさです。

一度決めた目標や大切にしていることなどについて、ぶれずに最後まで取り組むことができるようです。あなたは物事に取り組むとき、周りの状況[じょうきょう]に流されずに、それをやり続けることができる人だと考えられます。もし、あなたがやりたいことをやり続けることで誰[だれ]かとうまくいかないことがあれば、その人の表情[ひょうじょう]を見たり、話を聞いたりして、その人の気持ちを考えるようにはじめてみましょう。

### 3(2) 熱中症のポスターで伝えたいことを、資料を参考に書く

【問うカB: 図や表、文章などのつながりを見つけ、正しく理解し、自分の考えを持ち伝える力】

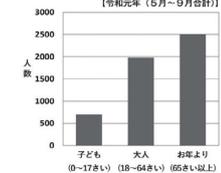
【問うカC: 図や表、文章などのつながりを見つけ、新しく課題を考える力】

資料の一部

資料1 【大阪府で熱中しょうになった場所と人数】  
【令和元年(5月~9月合計)】

住まい	1696人
道路	1343人
仕事場	568人
屋内の公共の場所(飲食店など)	560人
屋外の公共の場所(公園など)	437人
学校	340人
その他	238人

資料2 【大阪府で熱中しょうになった人の年齢と人数】  
【令和元年(5月~9月合計)】



★★★の例 <【資料1】を選んだ場合>

家の中でも熱中症にかかる人が多いので、エアコンや扇風機をがまんせずに使うことを伝えたい。

★選んだ資料[しりょう]をもとに、伝えたいことを具体的に考え、説明することがよくできています。

